

日能研の安心・安全対策



世界で最も治安のよい国、と言われていた日本も、昨今の報道を見るまでもなく、実感として「世界で最も」とはとても言えなくなっています。また、子どもたちを取り巻く安全環境も、時代とともに大きく変化しています。そのため、社会全体の取り組みとして、子どもたちの安全を確保していかなければならないのはもちろん、日能研(塾)としても安心して学べる場をご提供しなくてはならないと考えます。そこで、子どもたちに「塾」での時間を安全に安心して送っていただくために、日能研ではさまざまな取り組みを実施しています。

全員が警察OB(Nセキュリティ)

子どもたちが安心して通室できるように、全員が警察OBのセキュリティ・スタッフ(Nセキュリティ)が各校舎地域を巡回しています。子どもたちが伸び伸びと歩けるような、知的好奇心が刺激されたら道草だってできる、そんな安心・安全な街づくりを目指して、地域や行政と積極的に連携。

校舎と最寄り駅の間
の誘導や防犯指導・防犯
相談など、警察OBの
実力とキャリアが光ります。



光るNバッグと防犯ブザー

子どもたちが背負うNバッグのNの部分には、光る反射材を採用。ライトが当たると、浮き上がって見え、ドライバーの注意を喚起。Nブザーは、バッグの肩紐に装着できる防犯ブザー。Nセキュリティのスタッフによる、防犯ブザーの使用方法の練習などもあります。



その他、日能研では、個人情報の取り扱いなどを含む、コンプライアンスに関する研修を行っております。

入退室情報をお知らせ

日能研では、安全サポートの一環として、正会員証を利用したセキュリティシステム「日能研パス・サイン(Nパス)」を提供しています。お子さまが校舎への入退出時に、専用カードリーダーに正会員証をタッチすると、その情報を『MY NICHINOKEN』に通知するシステムです。普段とは違う校舎に出かけるときも安心です。

教室・建物の防犯

日能研の校舎には入り口に「電子錠」「監視カメラ」を設置。電子錠は、子どもたちの入退室がピークを過ぎたらロック。共用スペースだけでなく、すべてのそれぞれの個別教室にもカメラを設置しています。

緊急事態・災害への備え

日能研では、災害発生に備え、非常時の訓練を実施しています。教室には、LEDライト、拡声器、ラジオ、手袋、救急セットなど、防災用品も各教室に配備し、いざという時の備えの一つにしています。

